

平成19年度新需要創造対策事業交付決定団体一覧

事業種類	都道府県名 市町村名	事業実施主体	課題	事業内容	投資効率	予定事業費		交付決定年月日
						(千円)	うち国費 (千円)	
新需要創造フロンティア育成事業	全国	(社)農林水産技術情報協会	GABAを含む巨大胚芽米	1.GABA含有品種を用いたレトルト製品等を試作し、試食調査等を通じ、消費者ニーズを明らかにするとともに、商業ベースでの見通しを把握する。 2.生産者及び実需者を対象に栽培特性や加工利用に関するセミナーを開催するとともに、生産者と実需者のマッチング作業を行い、新需要創造協議会結成に向けた取組を支援する。		14,995	14,995	平成19年8月30日
			高アントシアニン紫サツマイモ・高カロテンサツマイモ	1.紫サツマイモ関連商品の市場性調査や消費者認知調査を行うとともに、加工食品中のアントシアニン含量を分析し、データベース化することで、市場性解明や機能性評価に基づくビジネスモデルを提案する。 2.有色サツマイモを活用したカラフル食品の試食会やシンポジウムを通じ、PR活動を実施するとともに、生産者と実需者の交流会を開催し、新需要創造協議会の設立を支援する。		20,000	20,000	平成19年8月30日
		(独)農業・食品産業技術総合研究機構	高メチル化カテキン茶	1.新たな商品開発に対応した原料茶葉生産の拡大・安定化に向け、生産技術面及び流通面における課題の整理及び解決策を提案する。 2.べにふうき緑茶を利用した商品開発の可能性を探るため、入浴剤やベビーパウダー等を試作し、マーケティングプランの作成を行うとともに、それらの情報を生産者、実需者に提供し、新需要創造協議会の設立を支援する。		23,000	23,000	平成19年10月12日
			GABA茶	1.GABAを増加させた茶について、有効性・安全性を動物試験により評価するとともに、想定される商品形態を把握するため、市場調査を実施し、その情報をシンポジウムを活用し、生産者や実需者に提供する。 2.GABA茶を活用した飲料、菓子等の食品を試作し、生産者と実需者の交流会の場に提供することで商品開発イメージをより明確にし、新需要創造協議会の設立を支援する。		19,000	19,000	平成19年10月12日
		(株)日本総合研究所	高リコベントマト	1.高リコベントマトを使用したトマト料理を活用し、リコベンの機能性を重点的に中食業者等へアピールすることで、新市場創造の推進力を高める。 2.全国4ヵ所で生産者、実需者、研究機関、行政等を対象にキックオフミーティングを開催し、高リコベントマトの栽培技術や加工食品の市場性情報を提示するとともに、新需要創造協議会設立に向けた支援を実施する。		12,994	12,882	平成19年9月25日
成分保証・分別管理システム確立推進事業	福島県	高リコベントマト需要創造協議会	高リコベントマト	一定のリコベン含量以上を有するトマトだけを安定生産・出荷するため、栽培、収穫、選果、出荷などの各ステージにおける条件を調査・検討することにより、その最適化を図り、栽培技術マニュアルとしてとりまとめるとともに、高リコベントマトの出荷量増(現状から50%の増)を目指す。		11,462	5,542	平成19年11月19日
	和歌山県 加太市 岩手県 花巻市	花巻農業協同組合	雑穀	栄養性成分を多く含み、また機能性成分を有している黒米、赤米、アマランサス等の新品種を活用しての新商品の開発を通じ需要の拡大を図る上で必要となる雑穀の生産面積拡大に向け、現状の課題である機械化技術の導入も含めた栽培技術の確立に向け、栽培マニュアルの作成とともに技術講習会を実施する。		105	50	平成20年2月1日
成分保証・分別管理機械・施設整備事業	岩手県 花巻市	花巻農業協同組合	雑穀	栄養性成分を多く含み、また機能性成分を有している黒米、赤米、アマランサス等の新品種を活用しての新商品の開発による需要の拡大を図る上で必要となる雑穀プレンド処理加工施設を整備し、安定生産体制を構築する。	1.25	23,100	11,000	平成20年2月1日